

オンライン
特別講座

令和7年度（2025年度）

YouTubeで
視聴できます

受講料
無料

球磨川流域圏 バーチャルキャンパス

KUMA RIVER BASIN VIRTUAL CAMPUS

受講期間 令和7年10月1日(水)～令和8年1月31日(土)

令和2年7月豪雨による災害からの創造的復興をめざし、球磨川流域圏の文化、歴史、環境をテーマにした無料公開講座を開催します。球磨川流域圏の地域としての魅力を発信し、多くの方に本地域に対する理解を深めていただき、復興活動を支援することを目的とした講座内容です。

 熊本県立大学
Prefectural University of Kumamoto

オンライン
特別講座

球磨川流域圏 バーチャル キャンパス

KUMA RIVER BASIN VIRTUAL CAMPUS

第1回 10月1日(水)配信予定 [専門] 資源循環化学



石橋 康弘

ISHIBASHI YASUHIRO

熊本県立大学環境共生学部
環境共生学科環境資源学専攻 教授

全体プログラムについて

講座全体の流れと概要について説明します。

[主な経歴]

- 2011年 熊本県立大学環境共生学部
環境共生学科
環境資源学専攻 教授
- 2007年 長崎総合科学大学人間環境学部
人間環境学科 教授
- 1990年 長崎大学環境保全センター
助手・業務室長

第2回 10月8日(水)配信予定

[専門] 河川工学



島谷 幸宏

SHIMATANI YUKIHIRO

熊本県立大学共通教育センター
共創の流域治水研究室 特別教授

共創の流域治水～その思想と手法～

2021年に発足した地域共創拠点は、4年が経過し計画期間の中盤に差し掛かっています。そこで今年は、これまでに行ってきた研究の全体像を可視化するとともに、「共創とは何か?」「地域水収支図」「さらに進展を見せる雨庭」など、最新の取組みについて講義します。

[主な経歴]

- 2021年 熊本県立大学共通教育センター共創の流域治水研究室 特別教授
- 2003年 九州大学大学院工学研究院環境都市部門 教授
- 1999年 九州大学 博士(工学)取得

第3回 10月15日(水)配信予定

[専門] 旅館業、観光業



有村 友美

ARIMURA YUMI

株式会社鮎里ホテル
代表取締役社長

サステナブルツーリズムと 地域における旅館の役割

豪雨災害により人吉温泉は甚大な被害を受けました。当館の被災時の状況、営業再開までの道のり、そしてこれからの観光地人吉をより魅力的にするサステナブルツーリズムへの取組みや、地域における旅館の役割についてお話しします。

[主な経歴]

- 2024年 株式会社鮎里ホテル 代表取締役社長 就任
- 2018年 人吉球磨観光地域づくり協議会(地域連携DMO)インバウンド事業マネージャー 就任
- 2015年 熊本県外国人観光客誘致協議会 副会長 就任

第4回

10月22日(水)配信予定

[専門] 日本古代文学



岩田 芳子
IWATA YOSHIKO

熊本県立大学文学部
日本語日文学科 准教授

古代肥後国の和歌と伝説

万葉集や古事記・日本書紀・風土記といった作品には、古代の肥後に関する和歌や伝説が残されています。長田王が水鳥を詠んだ歌(万葉集 巻三)を手掛かりに、肥後国がどのように記し残されたかを見るとともに、現在の熊本との繋がりを考えてみたいと思います。

[主な経歴]

2022年 熊本県立大学文学部日本語日文学科 准教授
2015年 日本女子大学大学院文学研究科 博士(文学)取得
2014年 日本女子大学文学部 助教

第5回

10月29日(水)配信予定

[専門] 防災教育



水野 直樹
MIZUNO NAOKI

特定非営利活動法人ソナエトコ
理事長

安心をそなえる

「そなえあれば患いなし」という言葉があります。安心のため「何かを購入する」と考えがちですが、物はあっても使い方を知り、行動していなければ「患い」が解消されることはありません。大切な人をまもるため「物・情報・行動」で安心のそなえかたを考えましょう。

[主な経歴]

2024年 NPO法人くまもと防災士会 副代表理事
2016年 特定非営利活動法人くまもと災害ボランティア団体ネットワーク 理事
2013年 特定非営利活動法人ソナエトコ 理事長

第6回

11月5日(水)配信予定

[専門] 資源循環化学



石橋 康弘
ISHIBASHI YASUHIRO

熊本県立大学環境共生学部
環境共生学科環境資源学専攻 教授

ごみを使って地域活性化

地域において発生する廃棄物(ごみ)を活用することにより、肥料や飼料、エネルギーなどさまざまな用途での活用ができます。本講義ではごみの有効活用技術について概説し、球磨川流域圏におけるごみを活用した地域活性化の可能性について提案します。

[主な経歴]

2011年 熊本県立大学環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻 教授
2007年 長崎総合科学大学人間環境学部 人間環境学科 教授
1990年 長崎大学環境保全センター 助手・業務室長

第7回

11月12日(水)配信予定

[専門] 家庭科教育



田尻 美千子

TAJIRI MICHIKO

熊本県立大学環境共生学部環境共生学科
食健康環境学専攻 准教授

たべらボの球磨川流域圏での活動について

たべらボは、食育活動を行う本学の学部横断型の学生グループです。大学学食で開催する月に1回の「食育の日」のテーマとして、球磨川流域圏も取り上げています。今回は「高大連携チヌアサリプレミアムプロジェクト」「減塩弁当プロジェクト」を中心にお話いたします。

[主な経歴]

2022年 熊本県立大学環境共生学部環境共生学科食健康環境学専攻 准教授
2020年 熊本県立高等学校家庭科指導教諭
1993年 熊本県立高等学校家庭科教諭

第8回

11月19日(水)配信予定

[専門] 河川工学



萱場 祐一

KAYABA YUICHI

名古屋工業大学社会工学科環境都市分野
工学専攻環境都市プログラム 教授

流域治水における自然豊かな川づくり

流域から川に集まった水は、支川を集めながら徐々に大きくなり最終的に海に達します。しかし、川の形状によって水の流れ方は変化し、水害に強い川にも、弱い川にもなります。本講義では、水害に強く、豊かな川を目指すための考え方、具体的方法を学びます。

[主な経歴]

2021年 名古屋工業大学 教授
2018年 (国研)土木研究所水環境研究グループ長
2013年 (国研)土木研究所河川生態チーム上席研究員

第9回

11月26日(水)配信予定

[専門] 林業



犬童 大輔

INDOU DAISUKE

球磨村森林組合
参事(兼森林観光部長)

災害からの復興
未来に引き継ぐための山村地域づくり

令和2年7月豪雨災害から5年が経過しました。現在の被災地域を見渡すと、復旧・復興まではまだ多くの時間と労力が必要です。私が経験した災害後の復旧と、未来に向けたこれからの山村地域『球磨村』を、森林を守る視点からお伝えできればと思います。

[主な経歴]

2021年 参事就任
2005年 球磨村森林組合 入組

第10回

12月3日(水)配信予定

[専門] 行政法



上拂 耕生

UEHARAI KOSEI

熊本県立大学総合管理学部
総合管理学科公共専攻 教授

大学連携による豪雨災害からの復興まちづくり

令和2年7月豪雨から5年が経ちます。「地域実学主義」を掲げる本学では、学生有志が人吉球磨地域に出向き、地域の方々と協働して、豪雨災害からの復興まちづくりに取り組みました。この復興まちづくりの取り組みについて講義します。

[主な経歴]

2024年 熊本県立大学総合管理学部総合管理学科 公共専攻長
2016年 熊本県立大学総合管理学部 教授
2003年 神戸大学国際協力研究科博士課程修了(博士(法学))

第11回

12月10日(水)配信予定

[専門] 政治過程論、計量政治学



蒲島 郁夫

KABASHIMA IKUO

東京大学名誉教授
前熊本県知事

逆境の中のリーダーシップ論

令和2年7月豪雨は、熊本地震からの復旧・復興の途上に、突如現れた新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう過酷な状況下で発生しました。この大逆境の中で、命と清流を守るために知事としてどのように対応し、決断したかをお話します。

[主な経歴]

2024年 東京大学先端科学技術研究センター フェロー
2008年 熊本県知事
1997年 東京大学大学院法学政治学研究科 教授

第12回

12月17日(水)配信予定 [専門] 資源循環化学



石橋 康弘

ISHIBASHI YASUHIRO

熊本県立大学環境共生学部
環境共生学科環境資源学専攻 教授

全体のふりかえり

本年度の講座の全体のふりかえりと最終年度としての総括をします。

[主な経歴]

2011年 熊本県立大学環境共生学部
環境共生学科
環境資源学専攻 教授
2007年 長崎総合科学大学人間環境学部
人間環境学科 教授
1990年 長崎大学環境保全センター
助手・業務室長

好きな場所、
好きな時間に

YouTubeで
視聴できます

バーチャルキャンパスは、 好きな場所、好きな時間に **YouTube**で視聴できます

申込手順

1

YouTubeアカウントのチェック

アカウントをお持ちの方はその確認を、お持ちでない方は新規アカウント作成をお願いします。アカウントの確認・作成方法については右のページで解説します。

2

応募フォームに入力(10月31日締切)

WEBサイト「地域ラブラトリー」の募集ページに掲載している応募フォームからお申し込みください。お申込に必要な情報は以下の通りです。

- 氏名 ● 住所 ● 電話番号 ● YouTubeアカウント
- Eメールアドレス ※本学からのEメールを確実に受信できるように設定してください。



募集ページへ

3

受講決定通知

受講決定通知は申込から概ね1カ月以内に発送します。

4

配信

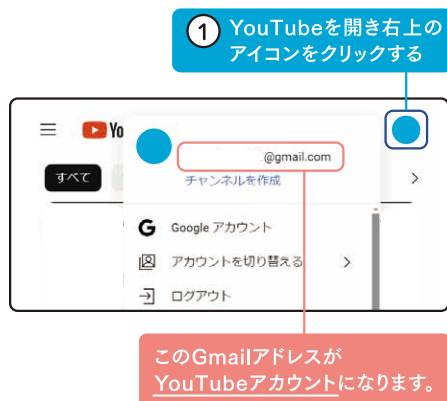
配信は登録いただいたEメールアドレスにお知らせいたします。
ご希望の方にはLINEでもお知らせできるようになりました。
詳しくは受講決定通知書をご覧ください。

ご不明な点については
お問い合わせください

熊本県立大学 地域・研究連携センター
TEL. 096-321-6612 (平日9:00~16:00)
E-mail. puk-renkei@pu-kumamoto.ac.jp

YouTube 確認方法

PCの場合



スマートフォンの場合



アカウントを持っていない方はQRコードから新規作成できます。



アカウント作成
QRコード

課外講座

受講生限定の現地ツアー

今年はバージョンアップした
現地ツアーを計画中です！

ツアー内容、ツアー場所は未定です。令和7年10月に募集の詳細を発表しますので楽しみに！ 現地ツアーは本講座の受講生のみが参加できる課外講座です。

令和5年現地ツアー〈八代市坂本町〉

令和6年現地ツアー〈五木村〉

令和7年はどこかな？



令和5年現地ツアー〈八代市坂本町〉の
実施報告ページはこちらから



令和6年現地ツアー〈五木村〉の
実施報告ページはこちらから



令和7年度(2025年度)

YouTubeで
視聴できます

受講料
無料

球磨川流域圏 バーチャルキャンパス

KUMA RIVER BASIN VIRTUAL CAMPUS

令和7年10月1日(水)～令和8年1月31日(土)開講

受講生募集

熊本県立大学オンライン特別講座「球磨川流域圏バーチャルキャンパス」の受講生を募集します。期間中配信する全12講座の中から、興味のあるものを選んで受講いただけます。もちろん全講座受講もできます。

受講方法

YouTubeを利用したオンデマンド配信を、PCやスマートフォンなどの端末をご自身で操作して視聴いただけます。各講座の配信開始以降は、期間中であればいつでも受講できます。端末の貸し出しはありませんのでご了承ください。

受講要件

- 高校生以上であること
- 受講規約(ホームページ上に公開)に同意すること
- 個人のEメールアドレスを有すること
- YouTube アカウントを有すること

申込方法

WEBサイト「地域ラブラトリー」の募集ページに掲載している応募フォームからお申込ください。

お申込の前にYouTubeアカウントをご確認ください。
アカウントの確認・作成方法については、パンフレットの中に記載しているのでご覧ください。

<https://puk-loveratory.com/news/22301/>



募集ページへ

申込締切

令和7年10月31日(金)

定員

先着300名

受講決定通知

申込から概ね1カ月以内に発送します。

問合せ先

熊本県立大学 地域・研究連携センター

TEL. 096-321-6612 (平日9:00～16:00)

E-mail. puk-renkei@pu-kumamoto.ac.jp